

令和8年7月改選 農業委員会の応募状況（中間）

【団体推薦】

受付番号	推薦を受ける人						推薦団体						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当	名称	代表者氏名	団体の目的	構成員数(人)	構成員の資格等	推薦理由
1	藤本 秀則	66	男	農業	営農年数 30年 R3.1～ 稲作研究会会長 R4.4～R6.3 北野農家組合長 R4.4～R4.12 神明地区農家組合長協議会長	経営面積 2,236a 水稲・大豆	認定農業者	神明地区農家組合長協議会	山本 武尚	農業、農政事務に取り組む。	7	各集落より選出された農家組合長	地域農業の担い手として30年あまり認定農業者として農業を営んでいる。現在、稲作研究会の会長を任せており、令和4年には北野農家組合長と神明地区農家組合長協議会長を歴任し、農業に関する見識を有している。 ほかに営農継続が困難な地区内の農家から、農地を借受し遊休農地の発生防止に務めており、農業委員に適格である。
2	笠島 伊三男	68	男	農業	営農年数 37年 H17.1～H17.12 上河端農家組合副組合長 H18.1～H18.12 上河端農家組合長 H18.4～ 上河端町農地利用改善団体長 H20.2～ 農事組合法人河端ファーム理事 R4.3～R8.3 農事組合法人河端ファーム組合長	経営面積 5,900a 水稲、大麦、大豆 そば	認定農業者	農事組合法人河端ファーム	笠島 正信	組合員の農業生産についての協業を図ることにより、その生産性を向上させ、組合員の共同の利益を増進する。	34	地区内に住所を有する農業者	農用地利用改善団体の長として、長年にわたり農用地の集積に尽力してきた実績があり、その調整力には定評があり、(農)河端ファームの中心メンバーの一人として法人設立時から理事を務めており、水稲を中心とした農業経営に高い見識と豊富な経験を有している。 本年3月の定例総会をもって当ファームの代表理事を退任したものの、引き続き、理事として法人運営の中心的な役割を担っていることからわかるように、組合員から厚い信頼を寄せられている。